

# 総務局 令和7年度 局運営方針

## 1 主な現状と課題

近年激甚化する自然災害や大規模テロ等の危機事案に対応できる体制整備を進めることは、行政に期待される最も重要な役割の一つです。危機管理体制の整備を担う総務局には、真に災害に強いレジリエントな都市としていくことが喫緊の課題とされる中、市民が安全に安心して暮らせるよう、市民活動と連携しながら防災体制の充実を図り、災害への備えや危機事案への迅速かつ的確な対応が強く求められています。

また、地方自治法にのっとり、住民の福祉の増進に努め、最少の経費で最大の効果を挙げるべく、常に組織及び行政運営の合理化を図っていくとともに、事務の適正性を確保していくことが求められています。このことを踏まえ、組織・人事・法規など、行政組織の根幹を支えることを主務とする総務局として、「さいたま市の新時代」にふさわしい都市へのシンカに向けて、簡素で効率的な組織体制の整備や、最適な人員構成の構築とともに、職員のコンプライアンス意識の向上と内部統制制度の円滑な運用を推進していくことが重要となります。さらに、情報公開に係る制度の適正な運用により、市政情報の「見える化」を推進することも必要とされています。

このほか、戦後80周年等の節目において、世界の恒久平和実現に向けた市民の意識高揚の取組が求められます。また、新たな視点で市史を編さんし、地域の歴史や特性等に関する情報を内外に発信していくことについても、継続的に実施していく必要があります。

### (1) 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進

自然災害や大型集客施設等に対する大規模テロなど、様々な危機事案に対し、危機発生時の初動対応を迅速かつ的確に実施するための体制を確保することが必要です。

自然災害の発生時には、市民が適切な行動をとれるよう、様々なツールを活用し、正確な避難情報や防災情報等を提供することが求められています。

また、情報伝達手段の確保や、災害用物資の備蓄をはじめとした対策に加え、防災訓練を通じた災害対応力の強化、防災知識の普及・啓発、自主防災組織活動の活性化など、地域防災力向上に継続して取り組む必要があります。

さらに、セーフコミュニティの本市における活動について、認証審査員による審査を受けるとともに、各局区のデジタル資源や公民連携を用いる事業に対し、引き続きセーフコミュニティの手法を生かしていく必要があります。



総合防災訓練の様子



セーフコミュニティの審査の様子

## （２）市民に信頼される開かれた行政運営

公正な職務執行と適正な行政運営を確保するため、職員のコンプライアンス意識の維持・向上と、不正を起こさせない・不正ができない職場風土の醸成が求められています。組織運営を阻害するリスクへの対応策を講じて、適正な事務執行を確保するため、再発防止策に対するモニタリング等を実施し、内部統制の更なる強化に向け全力で取り組む必要があります。

また、公正で開かれた市政の実現のためには、市政情報を市民に分かりやすく提供し、情報の共有化を図る必要があります。

さらに、市政情報の「見える化」を推進するため、情報開示制度及び個人情報保護制度の適正な運用が求められます。

令和5年度行政情報開示請求件数・処理件数

| 請求件数 | 処理件数 | 処理状況 |      |     |
|------|------|------|------|-----|
|      |      | 開示   | 一部開示 | 不開示 |
| 720件 | 669件 | 270件 | 329件 | 70件 |

令和5年度保有個人情報開示請求件数・処理件数

| 請求件数 | 処理件数 | 処理状況 |      |     |
|------|------|------|------|-----|
|      |      | 開示   | 一部開示 | 不開示 |
| 202件 | 200件 | 34件  | 127件 | 39件 |

## （３）働く環境の整備と職員の成長支援

社会全体で人材獲得競争が激化し、人材の流動化が進む中、有為な人材を確保し、持続的かつ効率的な行政運営を行うため、職員が仕事と家庭生活を両立させ、健康で意欲的に働くことができる職場環境を整備することが求められています。

また、将来にわたって持続可能な都市として発展していくため、各施策や事業の実施に必要な職員数を確保していくとともに、総人件費の抑制に配慮して、限りある人材が最大限能力を発揮できるよう、適正な人事配置を進めていく必要があります。

さらに、変化する社会環境に適応し、組織として進化し続けていくため、職員一人ひとりの職務遂行能力の向上と組織力の強化が求められています。



マネジメント力向上研修



育児休業復職支援研修

#### （４）世界の恒久平和実現への貢献

近年、世界における他国への侵攻や地域紛争が国内でも多く報道され、関心が高まる中、平和推進の取組の重要性が増しています。しかし、終戦から80年が経とうとしている中、戦争を体験していない世代が大半となり、戦争の記憶の風化が強く懸念されています。平和な世界を未来につないでいくために、特に戦後80周年及び「さいたま市平和都市宣言」20周年の節目に当たっては、戦争の悲惨さや平和の尊さを市民へ広く発信するとともに、次代を担う子どもたちに、平和について学び、考える機会を提供していくことが求められています。



平和展の様子



平和図画・ポスターコンクールの  
最優秀作品

#### （５）新たな視点で市史を編さん

本市に関する古文書や行政文書、写真、刊行物等の膨大な量の歴史資料を収集、保存する一方で、本市の歴史的変遷の過程を記録し、未来へ継承するための取組が求められています。このため、本市に対する関心と愛着を育むことのできる市史を編さんすることにより、地域の歴史や特性等に関する情報を発信していくことが必要です。



さいたま市史

## 2 基本方針・区分別主要事業

危機管理体制の充実を図り、市民が安全に安心して暮らせるまちづくりを推進します。

また、市民に信頼される行政運営を行うため、職員のコンプライアンス意識の向上と内部統制制度の円滑な運用、市民の目線に立った情報公開を総合的に推進します。

さらに、社会情勢の変化に対応した人事諸制度を構築し、職員の人材育成と意識改革を図り、働きやすい職場環境づくりを推進することにより、公務能率を高めるとともに、適正な定員管理を通じて、簡素で効率的な行政体制の整備を目指し、市民サービスのより一層の向上を図ります。

また、世界の恒久平和実現に向けた意識の高揚に取り組むとともに、本市の歴史的変遷の過程を記録し、未来へ継承するため、市史を編さんします。

### (1) 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進

\*( )内は一般財源

(単位：千円)

| No. | 区分       | 事業名<br>〔事業所管課〕                              | 令和7年度                | 令和6年度                | 説明                                                                                      | 掲載<br>ページ |
|-----|----------|---------------------------------------------|----------------------|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 1   | 総振       | 危機管理体制の確保<br>〔危機管理課〕                        | 7,111<br>(7,111)     | 9,361<br>(9,361)     | 大型集客施設等での大規模テロやその他事案に対して、24時間初動体制を確保できるよう待機宿舎の準備や、宿日直及び連絡体制の維持を図ります。                    | Ⅱ-44      |
| 2   | 拡大<br>総振 | セーフコミュニティの推進<br>〔危機管理課〕                     | 11,641<br>(11,641)   | 6,925<br>(6,925)     | 市民との協働による、データを活用した効果的な事故やケガの予防活動であるセーフコミュニティについて、認証審査員による現地審査を受け、国際認証の再取得を目指します。        | Ⅱ-44      |
| 3   | 拡大<br>総振 | さいたま市総合防災訓練<br>(九都県市合同防災訓練)<br>の実施<br>〔防災課〕 | 187,759<br>(187,759) | 34,379<br>(34,379)   | 九都県市合同防災訓練・中央会場として、国や各関係機関、地域住民との連携訓練を実施し、災害対応力の強化を図ります。併せて防災フェアを開催し、市民等の防災意識を高めます。     | Ⅱ-45      |
| 4   | 総振       | 自主防災組織の育成支援<br>〔防災課〕                        | 122,557<br>(122,307) | 124,286<br>(124,036) | 災害時に地域住民が団結して地域を守る自主防災組織の結成及び育成強化を図るため、補助金の交付及び防災アドバイザーを派遣します。                          | Ⅱ-45      |
| 5   | 拡大<br>総振 | 災害用物資備蓄による災害<br>対応力の強化<br>〔防災課〕             | 82,603<br>(82,560)   | 64,815<br>(64,761)   | 避難者等の食糧、要配慮者のためのミルクやおむつ、衛生用品等の備蓄や資機材の保守・修繕を行います。また、避難所の防災倉庫や避難場所の標示板等の整備・維持管理を行います。     | Ⅱ-44      |
| 6   | 総振       | 各区避難所運営訓練による<br>災害対応力の強化<br>〔防災課〕           | 9,247<br>(9,247)     | 8,973<br>(8,973)     | 地域住民等で構成される避難所運営委員会を主体とした防災訓練に、水害に関する内容を取り入れ年1回以上実施し、自助・共助の充実強化及び避難所運営委員会の活性化を図ります。     | Ⅱ-45      |
| 7   | 拡大<br>総振 | 防災行政無線の災害時の対<br>応強化<br>〔防災課〕                | 117,604<br>(101,767) | 84,718<br>(84,718)   | 避難情報等の発信や関係機関との通信手段に使用する防災行政無線等を運用・維持するとともに、C i t y F Mさいたまに割込放送ができるよう防災情報配信システムを改修します。 | Ⅱ-44      |

### (2) 市民に信頼される開かれた行政運営

\*( )内は一般財源

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名<br>〔事業所管課〕                 | 令和7年度            | 令和6年度            | 説明                                                       | 掲載<br>ページ |
|-----|----|--------------------------------|------------------|------------------|----------------------------------------------------------|-----------|
| 8   | 総振 | 内部統制推進事業<br>〔法務・コンプライアンス<br>課〕 | 1,522<br>(1,522) | 1,291<br>(1,291) | 各局・区における職員のコンプライアンス意識の維持・向上に向けた取組を支援するとともに、内部統制制度を推進します。 | Ⅱ-35      |

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業

\*( )内は一般財源

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名<br>〔事業所管課〕          | 令和7年度             | 令和6年度             | 説明                                                          | 掲載<br>ページ |
|-----|----|-------------------------|-------------------|-------------------|-------------------------------------------------------------|-----------|
| 9   |    | 情報公開制度推進事業<br>〔行政透明推進課〕 | 45,391<br>(5,333) | 43,699<br>(5,114) | 情報開示制度及び個人情報保護制度の適正な運用を図り、公正で開かれた市政運営のため、市政情報の「見える化」を推進します。 | Ⅱ-43      |

## (3) 働く環境の整備と職員の成長支援

\*( )内は一般財源

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名<br>〔事業所管課〕       | 令和7年度                | 令和6年度                | 説明                                                                               | 掲載<br>ページ |
|-----|----|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 10  |    | 人事管理事業<br>〔人事課〕      | 98,988<br>(74,986)   | 103,790<br>(76,007)  | 人事給与システムの運用や、職員の任免・配置・定員管理等、適正な人事管理を行います。                                        | Ⅱ-39      |
| 11  |    | 人事評価事業<br>〔人事課〕      | 14,063<br>(14,063)   | 12,817<br>(12,817)   | 職員の職務遂行能力の発揮度や執務姿勢・業績を適正に評価する人事評価制度により、職員のやる気と満足度を高め、複雑・高度化する行政需要に対応できる人材を育成します。 | Ⅱ-39      |
| 12  | 総振 | 庶務事務システムの運用<br>〔人事課〕 | 118,176<br>(118,176) | 116,721<br>(116,721) | 庶務事務システムの安定的な稼働や運用を実現することで、全庁的に共通する庶務事務に係る手続の適正化及び効率化を図り、職員の事務負担を軽減します。          | Ⅱ-39      |
| 13  |    | 職員安全衛生管理事業<br>〔職員課〕  | 154,355<br>(154,355) | 153,327<br>(153,327) | 職員の労働安全衛生と健康確保のための事業を実施します。                                                      | Ⅱ-39      |
| 14  |    | 給与管理事業<br>〔職員課〕      | 107,410<br>(107,410) | 91,528<br>(91,528)   | 本市人事委員会勧告等を考慮し、適正な給与制度を構築するとともに、効率的かつ正確な支給を実施します。                                | Ⅱ-40      |
| 15  |    | 職員福利厚生事業<br>〔職員課〕    | 4,857<br>(0)         | 2,201<br>(0)         | 職員の元気回復を図り、公務能率を増進するための事業を実施します。                                                 | Ⅱ-41      |
| 16  | 総振 | 職員研修事業<br>〔人材育成課〕    | 21,115<br>(20,411)   | 22,265<br>(22,105)   | 自治体を取り巻く様々な環境の変化や直面する行政課題に対応するため、職員の成長を支援する基本研修等を実施します。                          | Ⅱ-41      |

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業

(4) 世界の恒久平和実現への貢献

\* ( ) 内は一般財源

(単位：千円)

| No. | 区分       | 事業名<br>〔事業所管課〕  | 令和7年度            | 令和6年度            | 説明                                                                            | 掲載<br>ページ |
|-----|----------|-----------------|------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 17  | 拡大<br>総振 | 平和推進事業<br>〔総務課〕 | 9,939<br>(9,939) | 2,270<br>(2,270) | 戦後80周年及び「さいたま市平和都市宣言」20周年の節目に当たり、同宣言に基づき、核兵器の廃絶と世界の恒久平和に貢献する取組を例年より拡大して展開します。 | Ⅱ-34      |

(5) 新たな視点で市史を編さん

\* ( ) 内は一般財源

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名<br>〔事業所管課〕          | 令和7年度              | 令和6年度              | 説明                                                                                    | 掲載<br>ページ |
|-----|----|-------------------------|--------------------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 18  | 総振 | 市史編さん事業<br>〔アーカイブズセンター〕 | 61,134<br>(60,933) | 55,889<br>(55,688) | 本市の歴史的変遷の過程を記録し、未来へ継承するため、「(仮称)さいたま市史民俗編Ⅱ」、「さいたま市アーカイブズセンター紀要」及び「(仮称)さいたま市史史料」を刊行します。 | Ⅱ-43      |

### 3 脱炭素化に資する主な取組一覧

(単位：kg-CO2)

| 課名等                                                          | 事業名              | 取組の内容                                                                      | CO2削減量   |
|--------------------------------------------------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------|----------|
| 総務課<br>法務・コンプライアンス課<br>行政透明推進課<br>人事課<br>職員課<br>危機管理課<br>防災課 | 紙使用量削減の実施        | 文書管理状況調査、例規審査、職員健康審査会、総合防災訓練事業等で使用する資料の電子化や庁内向け依頼文の集約化等により、温室効果ガスの削減に努めます。 | 120.8    |
| 人材育成課                                                        | 桜環境センターのグリーン電力活用 | 職員研修センターにおいて、桜環境センターで発電されたグリーン電力を活用することにより、温室効果ガスの削減に努めます。                 | 78,000.0 |
| アーカイブズセンター<br>人材育成課                                          | 節電の実施            | アーカイブズセンター執務室、職員研修センターにおいて、節電を実施することにより、温室効果ガスの削減に努めます。                    | 2,296.2  |
| 人材育成課                                                        | 電気自動車導入          | 電気自動車を導入することにより、温室効果ガスの削減に努めます。                                            | 120.4    |

## 4 見直し事業一覧

(単位：千円)

| 事務事業名         | 主な事業             | 見直しの理由及び内容                                                        | 見直し額    |
|---------------|------------------|-------------------------------------------------------------------|---------|
| 内部統制推進事業      | 不当要求対応研修等の実施     | 研修会場の使用実績を基に見直したことにより予算額を縮小する。                                    | △ 63    |
| 浄書印刷事業        | 共用複写機の設置・管理      | コピー用紙の購入数及び使用料を見直し、予算額を縮小する。                                      | △ 1,498 |
| 文書管理事業        | 文書のマイクロフィルム化     | 委託予定数量を見直し、予算額を縮小する。                                              | △ 126   |
| 総務管理事業        | 庶務事務             | 旅費及び消耗品費を見直し、予算額を縮小する。                                            | △ 36    |
| 法規事務事業        | 法令参考図書の整備        | 紙の官報の購入を廃止する等、内容を精査したこと等により予算額を縮小する。                              | △ 298   |
| 行政不服審査事務事業    | 行政不服審査会事務        | 行政不服審査会の開催回数を見直しにより、報酬及び筆耕翻訳料等の予算額を縮小する。                          | △ 169   |
| 職員安全衛生管理事業    | 研修の開催及び研修への職員派遣等 | 消耗品費を見直し、予算額を縮小する。                                                | △ 58    |
| 職員研修事業（人材育成課） | 基本研修             | 5年次研修のカリキュラムを見直し、予算額を縮小する。<br>過去の実績を踏まえ、新規採用研修の謝礼金額を見直し、予算額を縮小する。 | △ 1,083 |
| 職員研修事業（人材育成課） | 課題別研修            | 研修テーマを見直し、予算額を縮小する。                                               | △ 211   |
| 職員研修事業（人材育成課） | 所属内研修支援          | 一定程度の研修動画の種類を確保したこと及びeラーニングシステムの活用を前提に研修動画の購入本数等を見直し、予算額を縮小する。    | △ 262   |
| 市史編さん事業       | さいたま市史編さん専門部会の運営 | 調査員、調査員補助謝礼について、活動実績等を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。                        | △ 682   |
| 自主防災組織育成事業    | 自主防災組織育成         | 過去の実績を踏まえ、負担金、補助及び交付金の予算額を縮小する。                                   | △ 1,475 |
| 自主防災組織育成事業    | 防災アドバイザー等の育成活用   | 過去の実績を踏まえ、負担金、補助及び交付金の予算額を縮小する。                                   | △ 254   |

※上記のほか、5件△89千円の見直し額あり。